

# 「ピロリ菌感染症患者の背景・診断・治療・予後に関する研究(観察研究)」

## 研究に対する協力をお願い

実施責任者 国際医療福祉大学医学部兼三田病院

片岡 幹統

ヘリコバクター・ピロリ菌は胃に住んでいる細菌で、胃癌の原因となります。ピロリ菌を除菌することで胃癌のリスクを減少させることができます。ピロリ菌を除菌しても、胃癌のリスクがゼロになるわけではなく、定期的な内視鏡検査により早期胃癌の段階で診断することができます。我々は今までに、多くの方々にピロリ菌に対しての除菌治療、また除菌後胃癌の発生に対しては内視鏡治療あるいは手術などと様々な治療を行ってきました。しかし、年月の経過とともに治療は絶えず向上させるべきもので、そのためには今までに行ってきた治療成績について評価していかなければいけません。そこで、我々は今までに治療を行わせて頂いた患者様のカルテを閲覧させて頂き、ピロリ感染症の背景因子・治療効果・予後等を解析し、その結果をもとに、今後の課題を提案し、よりよき治療を目指していこうと思っております。

本研究は患者様のカルテを閲覧させて頂き、必要な事項のみを抽出させて頂き、解析に使用させて頂きます。その際は氏名などを含めた個人情報には匿名化され、対応表にて誰のものであるかは判別可能ですが、それ以外では誰のものか分からないようなくみになっており、第三者へ漏れないよう十分に配慮しております。今回得られた結果は、学会や医学雑誌に発表させて頂くことがあります。しかし、あなたの名前や住所等、個人情報は一切公開されません。あなたのプライバシーの保護には十分配慮させて頂きます。なお、この研究を行うことの妥当性については、当院の倫理委員会の承認が得られています。本研究の検査内容、目的などが記載された研究計画書はあなたが希望すれば、所定の手続きの上開示させて頂きます(詳細につきましては、主治医にご相談ください)。

本研究では、個々の患者さんに対して同意を取得することは致しませんが、あなたのデータを利用することに同意頂けない場合は下記問い合わせ先もしくは主治医までご連絡ください。データを削除させて頂きます。たとえ同意頂けない場合であっても、あなたに対して最善の治療を施しますので、あなたが不利益を受けることは決してありません。但し、すでに研究結果が論文などで公表されている場合には、その結果を訂正できませんのでご了承ください。

問い合わせ先

ご質問などは下記へお願いいたします

片岡 幹統 (国際医療福祉大学三田病院消化器センター)

〒108-8329 東京都港区三田 1-4-3 4階

Tel: 03-3451-8121